

真萱区報 第24-3号 (24年10月)

[真萱自治会は、活動を通じ住民同士の良好な人間関係を築くことを目指します]

発行責任者：真萱自治会長 平山郁夫

1. 自治会長挨拶

自治会の主要行事である「校区運動会」「御手洗神社秋の大祭」も皆さんの協力で無事遂行する事が出来ました。お礼を申し上げます。

真萱自治会は、これからも行事等を通じ、多くの方々が知り合える機会を大切にしていきたいと考えています。今後とも協力をお願いします。

2. 報告事項

(1) 曳山小屋移設

建築確認検査(平成24年9月19日)に合格し、全建設工程を終了しました。移設費用は下表のとおりですが、大分市からの補助(地域伝統文化応援事業)が1,000,000円あるため、特別会計からの支出は2,206,412円となります。

尚、旧小屋は撤去しましたが、安部徹家(井頭)の好意で30年間にわたり土地を無料で利用させていただきました。このお礼として感謝状及び商品券を祭り当日に贈呈しました。

これに対し、安部徹氏が曳山備品の「ジャッキ、脚立、ウォークマン」を寄贈して下さいました。(円)

基本設計 「創家祥建」	実施設計、建築確認申請 「MC S環境計画」	新設費 「吉田建築」	既設撤去費 「吉田建築」	計
50,000	231,300	2,748,712	176,400	3,206,412

(2) 向原道路拡幅(離合所、稲刈り後着工予定)

昨年度拡幅箇所の隣接部(高橋健二氏横)の道路拡幅工事がやがて着工されますが、土地代は真萱の特別会計から支出します(今年度総会の議決事項)。

土地代の算定は、松岡西南北線(真萱)拡幅計画時(平成17年)の不動産鑑定結果に、その後の土地下落率(0.93)を考慮して算出した結果、畑7,800円/m²、田11,300円/m²とし、総額2,314,940円(7,800円×259.73m²+11,300円×25.6m²)となります。

(3) 公民館外壁塗装

公民館も新設して9年が経過した事から、今年度外壁塗装工事を実施します。

実施は、①業者に委託するか ②住民(青年部等)で実施するか現在関係者と検討中です。

3. 行事報告(7月~10月)

月	項目	内容
7月	天神様夏祭り (25日)	真萱天神社で27名参拝し11時から神事を執り行い、その後公民館で直会(賄いはクシヤ)を行いました
8月	一斉ゴミ拾 (5日)	7時から各担当箇所を実施、1時間程度で終了しました
	校区慰霊祭 供養踊 (16日)	(慰霊祭)年間の物故者は校区41名、真萱8名でした (供養踊)真萱は昨年並み30~40名参加、踊った事の無い人も見よう見まねで踊っていました
9月	校区敬老会 (9日)	松岡女性の会主催で今年も校区公民館で行われ、お年寄りから喜んでいただきました 対象者は70才以上で真萱は81名でした
	校区運動会 (23日)	今年も昼食をはさんで開催、優勝は昨年に続き公園通りでした 真萱は60~70名の参加があり、成績も第3分団(真萱)は総合2位(昨年最下位)、分団対抗リレーは予想外の1位でした
	炊き出し訓練 (23日)	婦人部30~40名が運動会の昼食づくりをしていただきました 炊き出し訓練は同時に料理教室にもなっていました

10月	草刈 (7日)	秋祭り前の草刈り、7時から1時間程度で終了しました
	曳山虫干し (7日)	青年部を中心に30名程度で曳山整備を行い、その後曳山を新小屋へ移しました
	御手洗神社秋の大祭 20(土) 21日(日)	(土曜日) 真萱天神社で安全祈願(100名)を行い、120名が真萱地区内を曳山、子供神輿で練り歩いた。子供(60名)はリュックサックにお菓子を一杯詰め込み大喜びでした 今年も太鼓練習(子供25名)をしっかりとっていたので、太鼓叩きも順番待ちの状況でした (日曜日) 松岡全域を神輿(菰田)先頭に巡行、真萱は約60名参加、曳山と太鼓台車で祭りを盛り上げ、皆楽しそうでした
	賽銭開き (24日)	祭りで頂いた賽銭は、195,558円でした(自治会長立会で確認) 一般会計に繰り入れ、主に祭り関係の費用に充当させていただきます
	祭り打上げ (28日)	12時から真萱公民館で実施、約40名の子供からお年寄りまで多くの方が参加されました



4. 今後の予定 (11月~1月)

11月	校区ミニバレーボール大会 (18日) 天神社霜月祭 (25日 11時~当番:クシヤ) 公民館清掃・班会議 (25日:片峰2班)	12月	公民館清掃・班会議 (23日:片峰3班)
		1月	校区グランドゴルフ大会 (20日)

*物故者 (8月~10月) 該当者はいません